

# 古河スカイの経営ビジョン

社会と地球環境に優しいアルミニウムを通じ、  
お客様に満足いただける製品・サービスの開発・提供により  
社会の発展に貢献します

## I. 経営理念

私たち古河スカイは、社会と地球環境に優しいアルミニウムを通じて、  
以下の経営理念を掲げ、事業活動を推進します。

1. お客様に満足いただける製品・サービスを開発・提供し、企業価値を高めるとともに、社会の発展に寄与します。
2. 良き企業市民として、持続可能な社会の構築に取り組みます。
3. 働く人を大切にし、ゆとりと豊かさを実現します。
4. 倫理に基づき行動し、法令を遵守し、徳のある企業を目指します。

## II. 行動指針

私たち古河スカイは、以下の指針に基づき行動します。  
本指針を社内に徹底するとともに、グループ企業にも周知します。  
また、本指針に反するような事態が発生したときは、  
原因究明、再発防止に努めます。

1. 社会的に有用な製品・サービスを開発・提供し、お客様の満足と信頼を獲得します。
2. 株主、投資家はもとより、広く社会とのコミュニケーションを行い、企業情報を積極的かつ適時、適切に開示します。
3. 地球温暖化対策や循環型経済社会の構築への取り組みは企業の存在と活動に必須の要件であることを認識し、自主的、積極的に行動します。
4. 「良き企業市民として」積極的に社会貢献活動を推進、支援します。
5. 当社グループで働く人の人格、個性、多様性を尊重するとともに、個人の能力を最大限発揮できるよう、安全で働きやすい職場環境を確保します。
6. 公正、透明、自由な競争ならびに適正な取引を行います。
7. 反社会的勢力および団体とは断固として対決します。
8. 国際社会の一員として、現地の文化や慣習を尊重し、その発展に貢献します。

## Contents

古河スカイグループの概要	4
トップメッセージ	6
<b>特集</b>	<b>8</b>
グローバル供給体制の強化に向けて タイ新工場の建設をスタート。	
<b>CSR経営の強化</b>	<b>11</b>
経営体制	12
<b>社会への取り組み</b>	<b>15</b>
お客様との関わり	16
仕入先様との関わり	19
株主・投資家の皆様との関わり	20
地域社会との関わり	21
従業員との関わり	23
<b>環境への取り組み</b>	<b>27</b>
環境マネジメント	28
事業活動と環境負荷	31
環境会計	31
地球温暖化防止	32
環境汚染防止	34
化学物質管理	35
廃棄物削減	37
環境調和製品の開発	38
GRIガイドライン対照表	39

### 編集方針

本レポートは、古河スカイグループの2011年度のCSR活動の実績を報告するものです。作成にあたっては、環境省の「環境報告ガイドライン(2007年度版)やGSI(Global Reporting Initiative)の「サステナビリティ・レポート・ガイドライン(第3版)」を参考にしました。

### 報告対象範囲

原則として、古河スカイ(株)および国内子会社12社を報告対象範囲とし、本文中の記載を「当社グループ」としています。また集計データにおいても報告対象範囲が異なる場合がありますが、個別注記を入れています。

### 報告対象期間

2011年度(2011年4月1日～2012年3月31日)  
内容の理解を助けるために、一部これまでの経過と2012年度のデータ・活動内容も含んでいます。

発行年月：2012年9月  
次回発行予定：2013年8月(前回発行年月：2011年9月)

お問い合わせ先  
古河スカイ株式会社 総務部  
TEL：(03) 5295-3494 FAX：(03) 5295-3760  
E-MAIL：csrr@furukawa-sky.co.jp

### 将来に関する予測・予想・計画について

本レポートには、古河スカイグループの過去と現在の事実だけでなく、将来に関する予測・予想・計画なども記載しています。これらの予測・予想・計画は、記述した時点で入手できた情報に基づいているため、不確実性を含みます。したがって、将来の事業活動の結果や将来に起こる事象が、本レポートに記載した予測・予想・計画とは異なる可能性があります。この点をご承知いただいたうえで、本レポートをご覧ください。  
なお、古河スカイグループとその関係者は、予測・予想・計画と異なる事象が発生した場合においても、なんら責任を負うものではありません。